

グリーンバイオ・プロジェクト推進事業

1 事業の概要

県内に豊富に存在する製材端材等の木質バイオマスの利活用による新たなバイオマス産業の創出を目指し、高機能で付加価値の高い新素材であるセルロースナノファイバー（CNF）等を活用した製品や用途に係る研究開発や事業化を行う県内企業等を支援しています。



2 平成 30 年度実績

(1) バイオマスイノベーション・シーズ創出事業（平成 30 年度で事業終了）

県内外の大学や公設試験研究機関等の「知」を活用し、企業による実用化につなげるための研究開発を推進しました。

○おかやまバイオマスイノベーション創造センター（OBICC）の運営委託

- ・委託先：倉敷芸術科学大学
- ・研究テーマ数：4件

○バイオマスイノベーション創出研究支援事業

- ・採択件数：2件

(2) おかやまバイオマスネットワーク構築事業

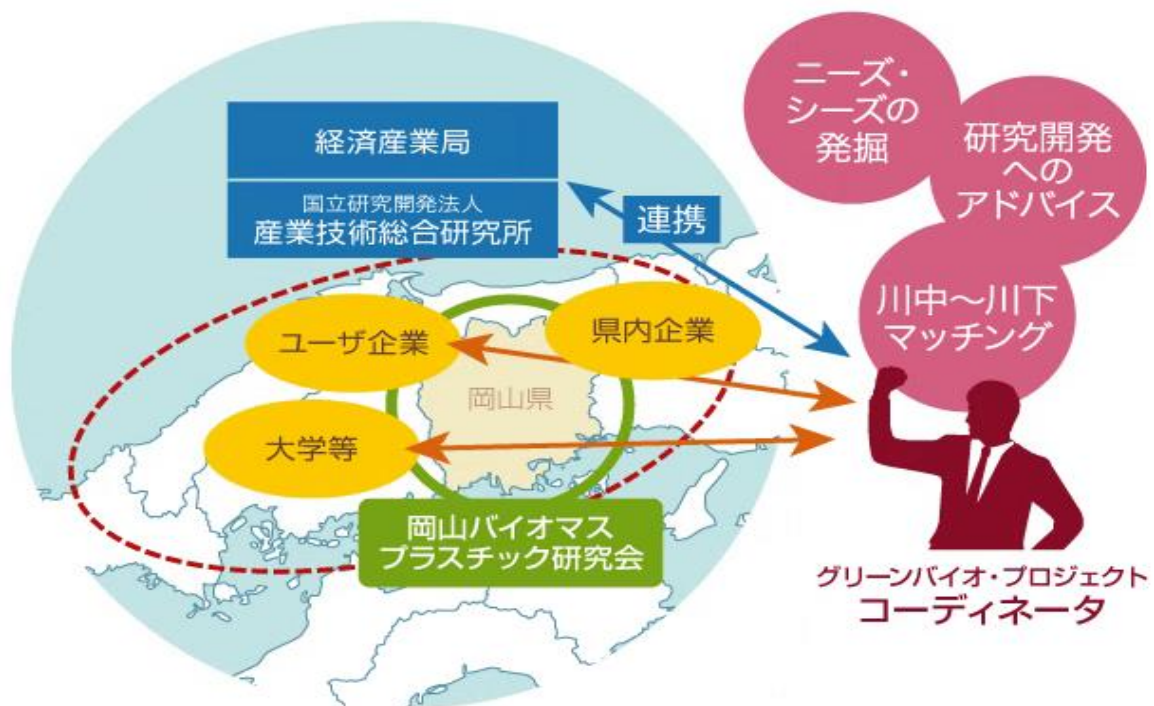
産学官連携組織「おかやまバイオマスプラスチック研究会」を運営し、セミナー等の開催を通じて、先端技術情報の収集や提供、ビジネスマッチング等を行うとともに、川上～川中～川下のマッチングを行うコーディネータの設置により、事業化を推進しました。

○岡山バイオマスプラスチック研究会（平成31年3月31日解散）

・開催数：1回（平成31年3月5日）約60名参加



○グリーンバイオ・プロジェクトコーディネータ



・詳細はこちら↓

<http://www.pref.okayama.jp/sangyo/sangyo/greenbio/index.html#top03box>

(3) CNFによる地場産品等魅力アップ強化事業

本県に優位性のある地場産品（繊維や耐火物）等へのCNF利活用の促進や、用途拡大を図るため、フォーラムを開催しCNFに関する情報発信を行いました。

○CNF実用化フォーラム

・開催数：1回（平成30年8月6日） 約120名参加



担当部署

産業労働部 産業振興課 イノベーション推進班